

1-1 市民アンケートの実施結果（概要）

1-1-1 調査の概要

- 本市の市民における日常的な移動実態（目的地・移動手段・頻度・時間帯など）を属性別（人）・活動別（目的）かつ日常生活圏域（10地区）ごとに捉え、それぞれの交通手段を把握するため、市民アンケート調査を実施した。
- 調査票 2,500 票の配布に対して、1,161 票を回収しており、回収率は 46.4%となっている。

表 調査の概要

項目	概要
対象者	市内在住の 18 歳以上 85 歳以下の男女
対象地域	市内 10 地区
調査方法	配布方法：郵送による配布、回収方法：郵送回収
調査期間	令和 4 年 8 月 1 日（月）～8 月 19 日（金）
調査票数・回収票数	配布 2,500 票、回収 1,161 票（回収率 46.4%）

地区	配布票数	回収票数	回収率	地区	配布票数	回収票数	回収率
大湯	189 票	80 票	42.3%	尾去沢	189 票	95 票	50.3%
草木	171 票	62 票	36.3%	末広・瀬田石	180 票	89 票	49.4%
柴平	272 票	45 票	16.5%	毛馬内・錦木	403 票	205 票	50.9%
花輪	592 票	355 票	60.0%	山根	151 票	41 票	27.2%
湯瀬	134 票	45 票	33.6%	無回答	-	9 票	-
八幡平	219 票	135 票	61.6%	合計	2,500 票	1,161 票	46.4%

1-1-2 調査結果の速報（概要）

1) 回答者属性について

- 免許の保有状況の保有状況を年齢別にみると、18～19 歳を除くすべての世代で「普通自動車運転免許を持っている」が最も多い。
- 年齢別にみると、「5 年以内に返納を考えている」「返納を考えているが難しい」が 60 歳以上から 85 歳にかけて割合が増加しており、免許返納に対して関心が高いと考えられる。

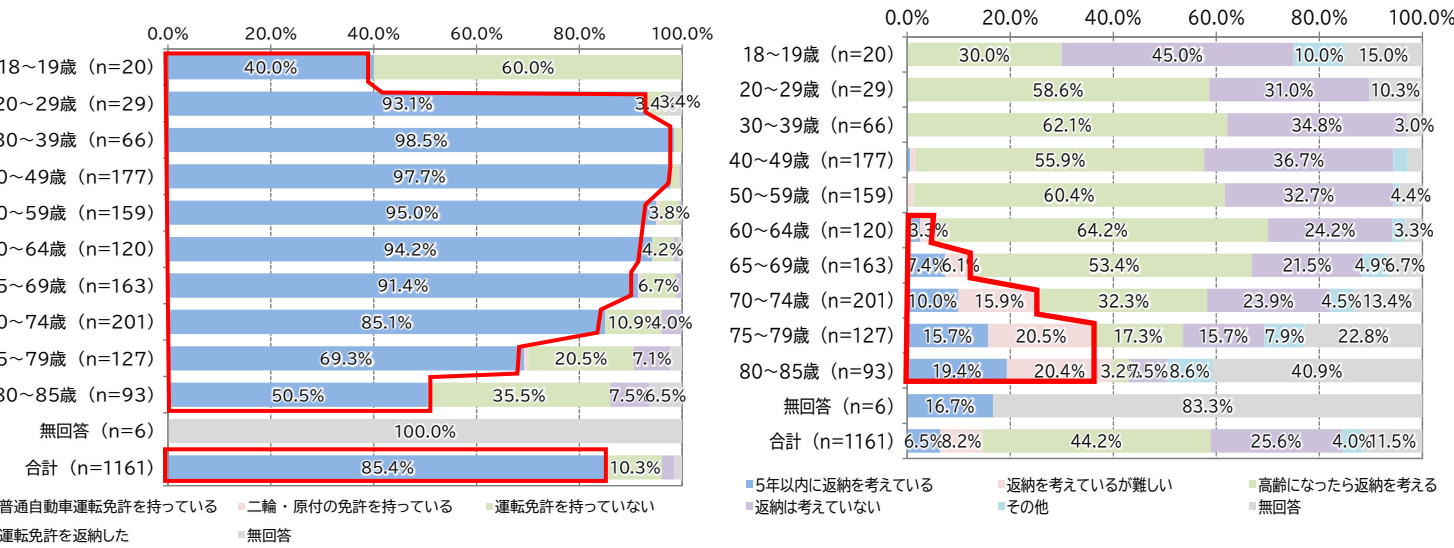


図 免許の保有状況×年齢クロス
2) 日常生活の移動実態について

① 買い物（食料品・日用品・買い回り品）の移動実態

- 買い物先をみると、市外よりも市内への流動が多い。さらに市内でみると毛馬内地区や花輪地区に集中している傾向がみられる。
- 買い物に出発する時間は、9:00～9:30、10:00～10:30 が多く、帰宅時間は 11:00～12:30 が多い。
- 買い物に行く場合のコロナウイルス発生前の外出頻度別の増減は、買い物の外出頻度が低い人ほど「外出頻度が減少した」割合が高い傾向であった。

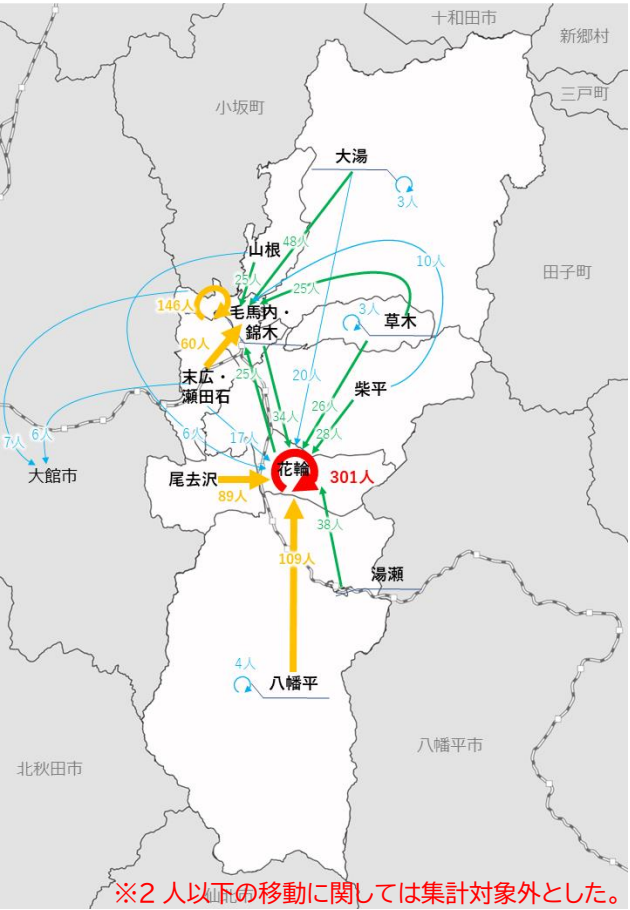


図 買い物先 流動図

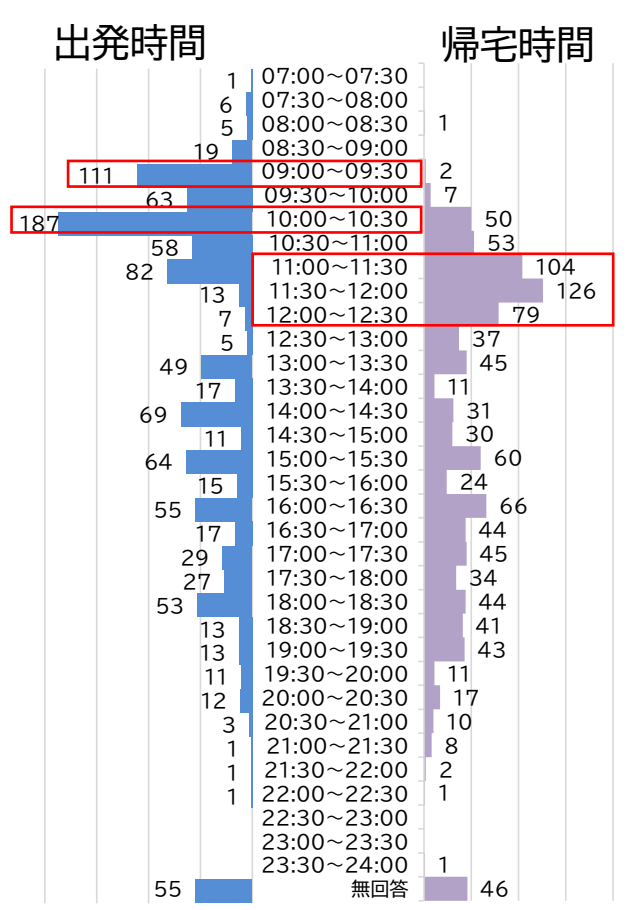


図 買い物に出発・帰宅する時間

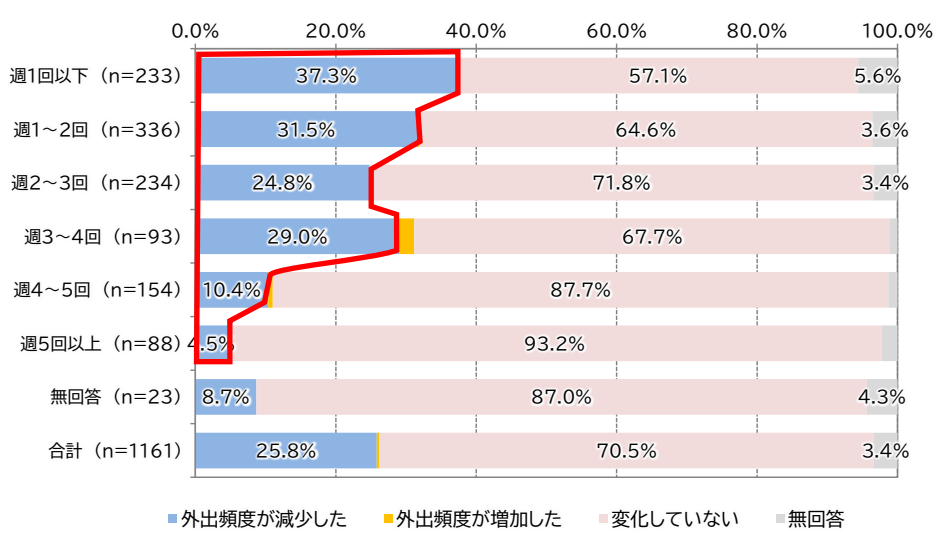


図 買い物に行く場合のコロナウイルス発生前の外出頻度別の増減

② 通院の移動実態

○通院の移動頻度を年齢別にみると、すべての世代で1～4回/月が最も高い頻度となっている。
○通院先をみると、市外よりも市内への流動が多い。さらに市内でみると花輪地区に集中している傾向がみられる。
○通院に出発する時間は、8:00～9:30が多く、帰宅時間は11:00～12:30が多い。

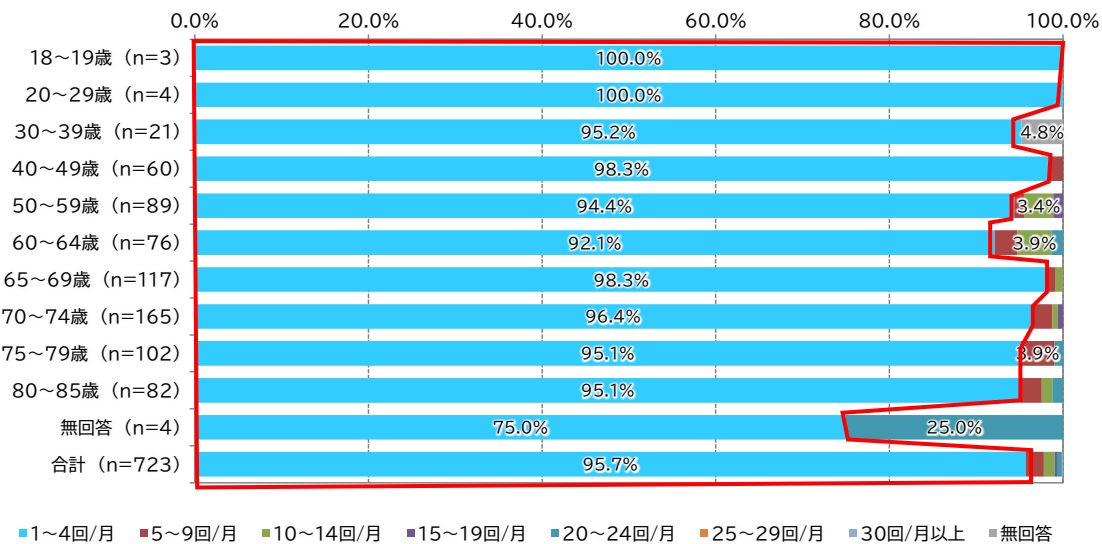


図 通院先（移動頻度）×年齢クロス

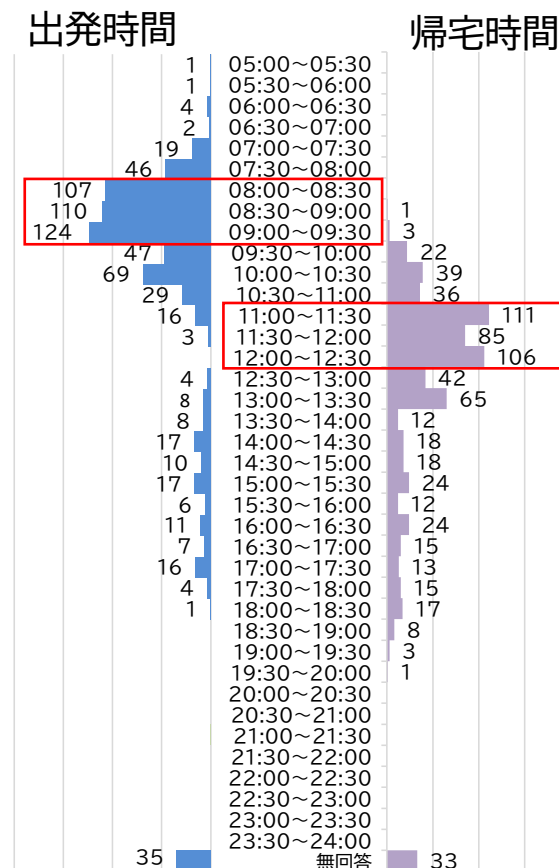
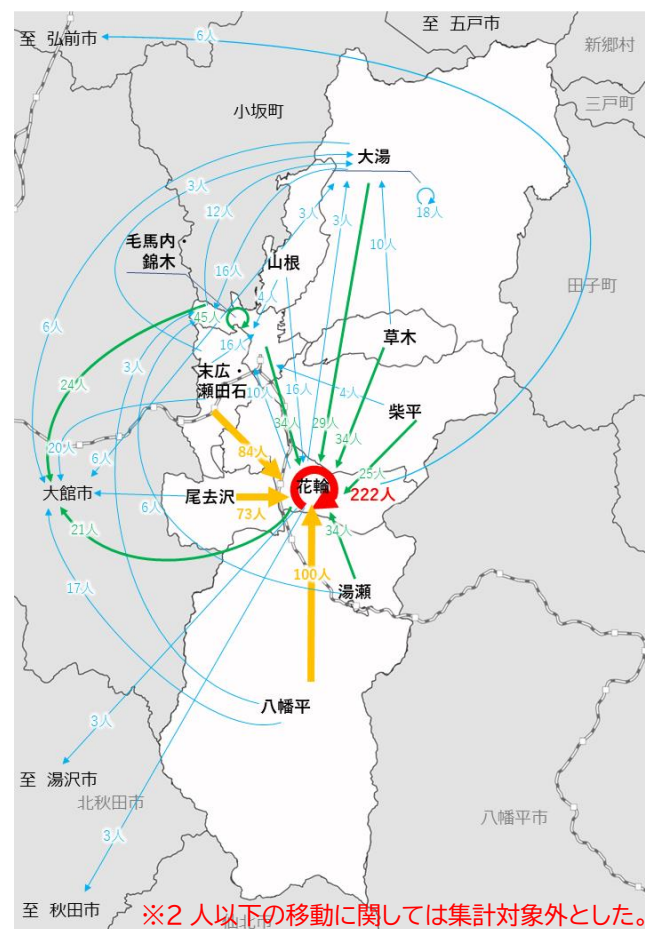


図 通院先 流動図

③ 通勤・通学の移動実態

○通勤・通学先をみると、市外よりも市内への流動が多い。さらに市内でみると毛馬内地区や花輪地区に集中している傾向がみられる。
○通勤・通学に出発する時間は、7:00～8:30が多く、帰宅時間は17:00～19:30が多い。
○リモートワーク・リモート授業の有無は、「ある」と回答したのが2.2%であり、頻度は「0～4回」が92.3%と最も高い割合を占めている。



図 通勤・通学先 流動図

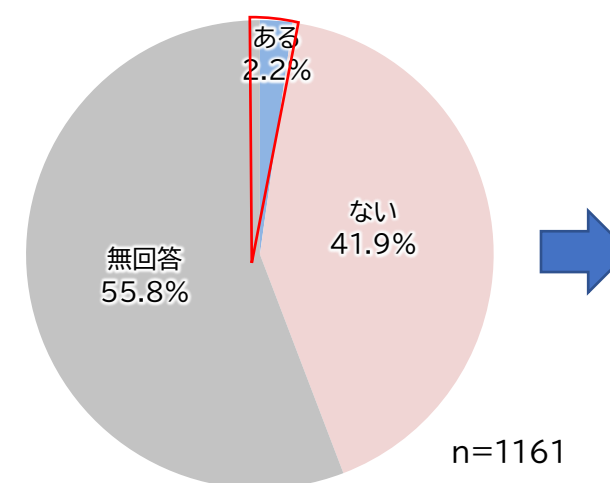


図 通院先に出発・帰宅する時間

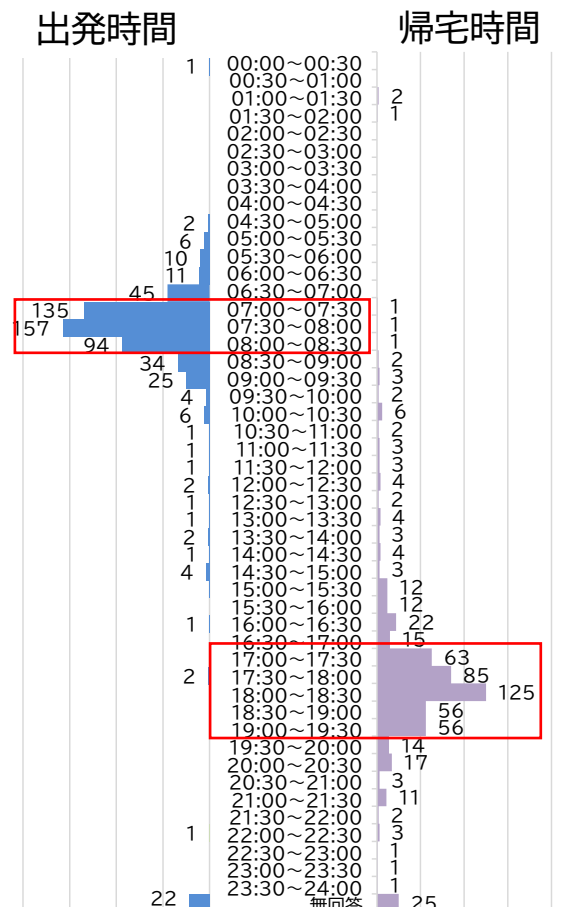


図 通勤・通学に出発・帰宅する時間

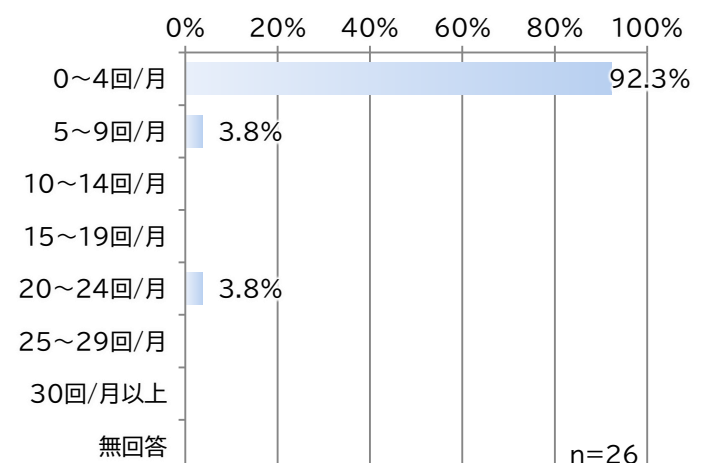


図 リモートワーク・リモート授業の有無

図 リモートワーク・リモート授業の頻度

④ 移動目的別の公共交通分担率について

○移動目的別の公共交通の分担率をみると、買い物が3.6%、通院が9.0%、通勤・通学は2.6%と低い利用であった。
○一方、自家用車が7割程度とどの移動目的でも最も高い割合を占めている。

表 移動目的別の公共交通分担率

公共交通を利用した

	回答者数 (n)	乗合バス等	鉄道	タクシー	自家用車(自分で 運転)+公共 交通	自家用車(送 迎)+公共交通	徒歩・自転車+ 公共交通	乗合バス等+公 共交通	公共交通 利用率
買い物	1073	14	4	1	2	8	8	2	39
		100.0%	1.3%	0.4%	0.1%	0.2%	0.7%	0.2%	3.6%
通院	723	20	8	3	5	15	9	5	65
		100.0%	2.8%	1.1%	0.4%	0.7%	2.1%	1.2%	9.0%
通勤・通学	571	1	4	0	2	6	2	0	15
		100.0%	0.2%	0.7%	0.0%	0.4%	1.1%	0.4%	2.6%

公共交通を利用していない

	回答者数 (n)	自家用車(自分で 運転)	自家用車(送 迎)	徒歩・自転車	自家用車(自分で 運転)+その他	自家用車(送 迎)+その他	徒歩・自転車+ その他	乗合バス等+そ の他	その他	無回答
買い物	1073	839	78	42	47	14	5	2	7	0
	100.0%	78.2%	7.3%	3.9%	4.4%	1.3%	0.5%	0.2%	0.7%	0.0%
通院	723	530	62	18	19	7	7	1	11	3
	100.0%	73.3%	8.6%	2.5%	2.6%	1.0%	1.0%	0.1%	1.5%	0.4%
通勤・通学	571	484	11	34	16	1	0	0	8	2
	100.0%	84.8%	1.9%	6.0%	2.8%	0.2%	0.0%	0.0%	1.4%	0.4%

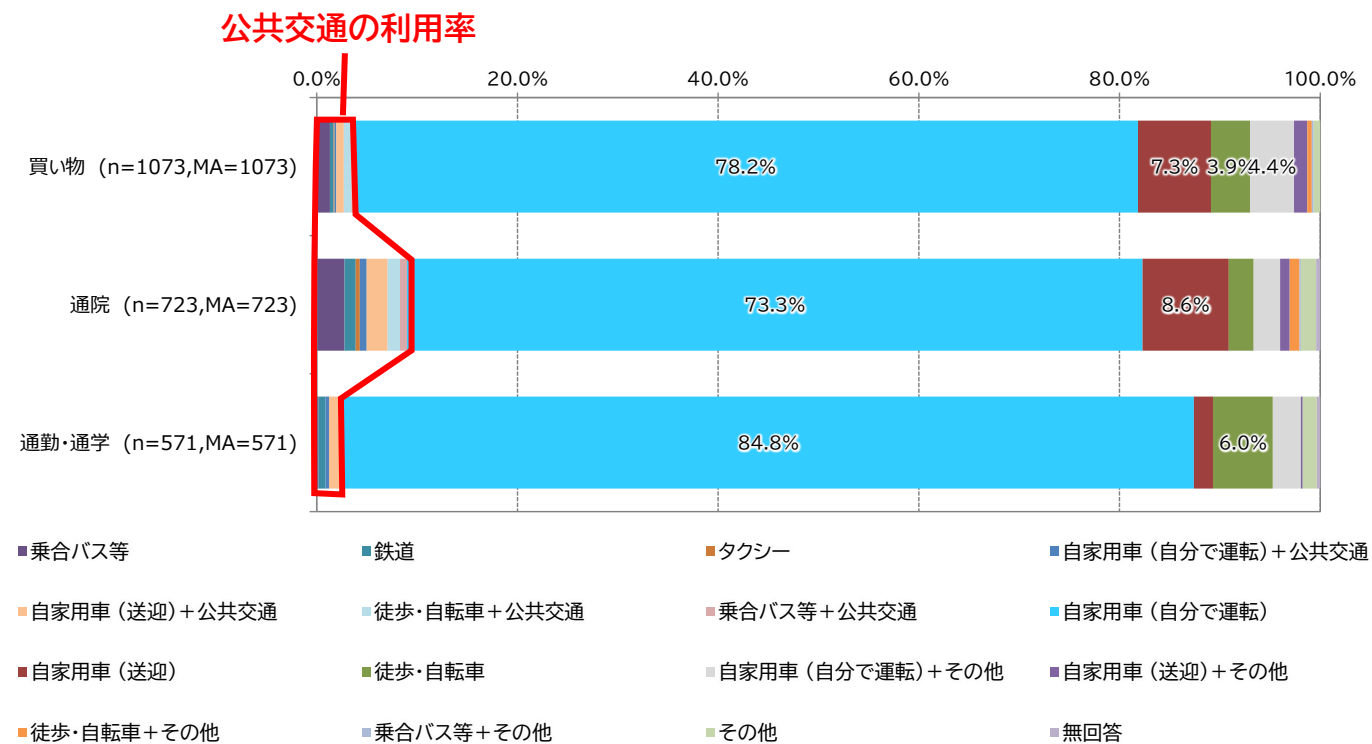


図 移動目的別の公共交通分担率

3) 公共交通(鉄道・路線バス・乗合タクシー等)の利用状況について

① 利用状況、利用路線、利用区間

○公共交通を利用した割合は8.9%にとどまった。しかし、年齢別にみると10代が4.5%、80代が20.4%と利用が見られた。

○公共交通の利用した路線は、秋北バスの路線バスが約5割を占め、鹿角市内での利用が約7割弱を占めた。

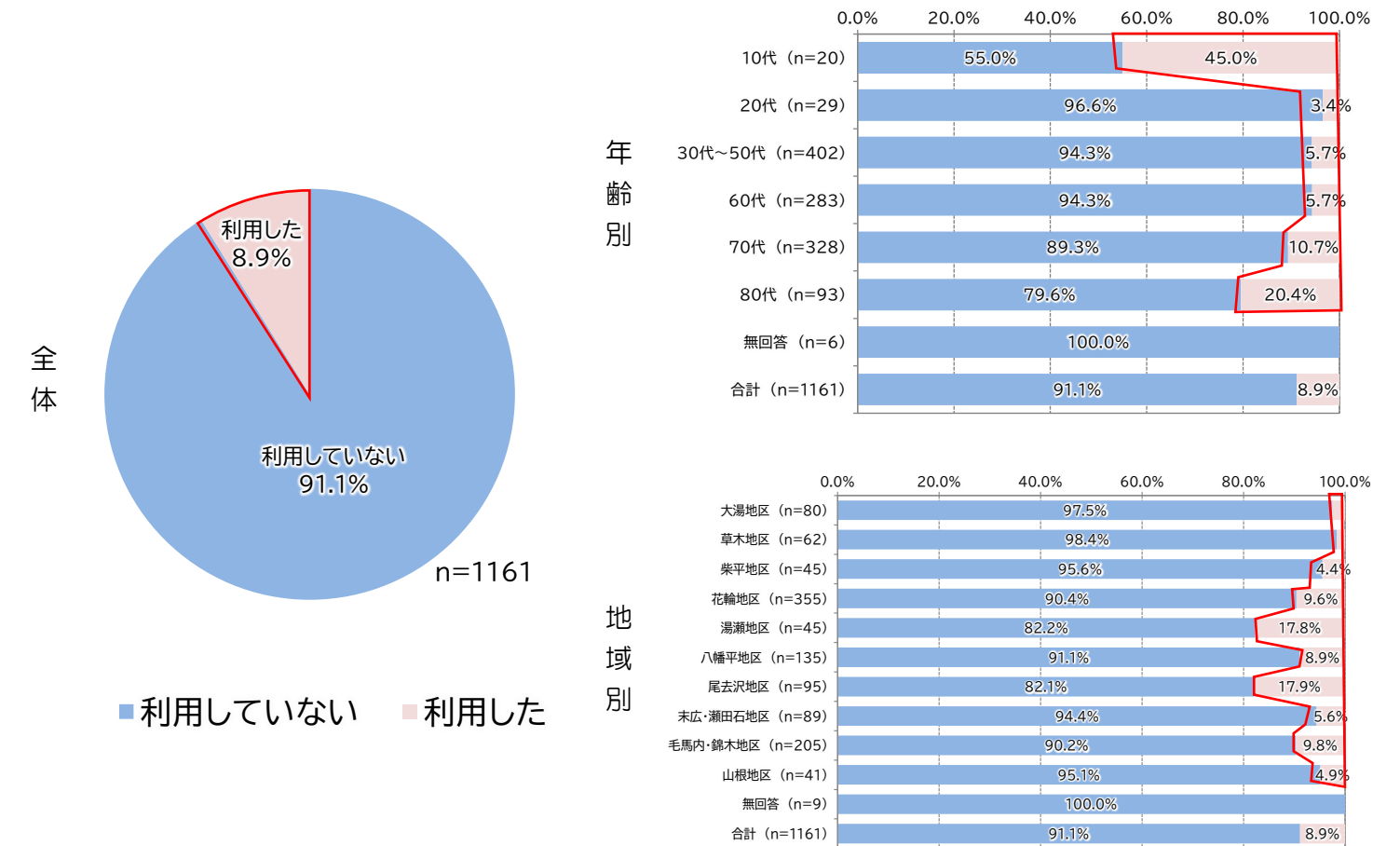


図 最近30日の公共交通(バス・鉄道など)の利用状況(全体、年齢別、地域別)

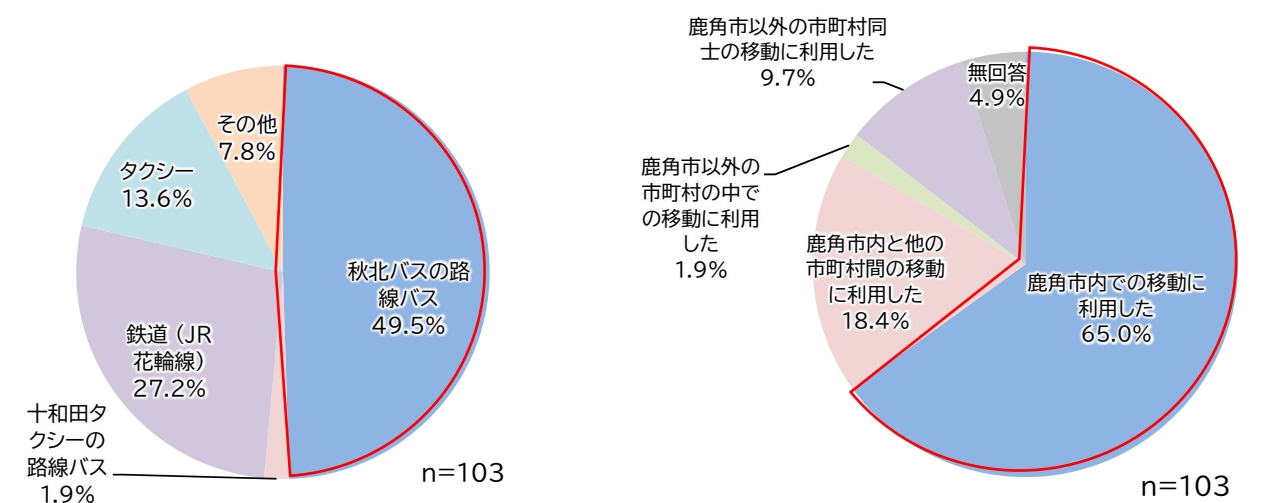


図 公共交通の利用した路線

② 利用頻度、利用目的、新型コロナウイルス

- 利用した区間を公共交通の利用頻度でみると、すべての区間で「週1回以下」が最も高い割合を占めた。
- 利用目的別の利用区間をみると、「市内の利用」が全ての移動目的で最も高い割合を占めた。
- 新型コロナウイルスの公共交通利用への影響は、「変化していない」が約8割を占めた。
- コロナウイルス終息後の今後の公共交通の利用頻度の見込みは、「以前と同程度に戻ると思う」が多い。

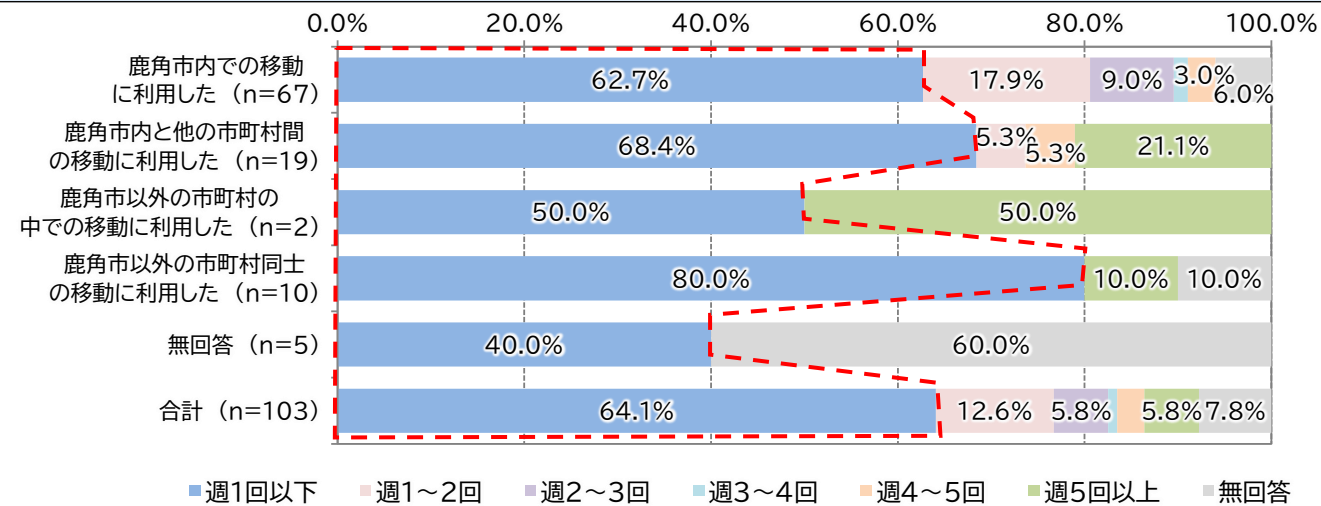


図 公共交通の利用した区間

図 利用した区間×公共交通の利用頻度

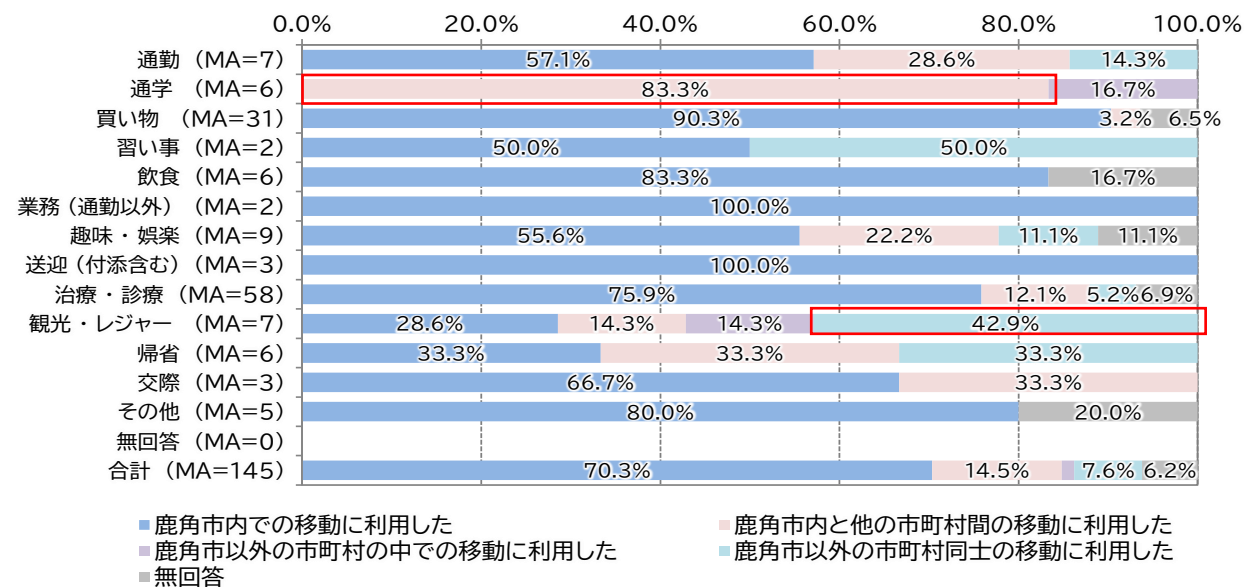


図 公共交通を利用した目的×公共交通の利用区間

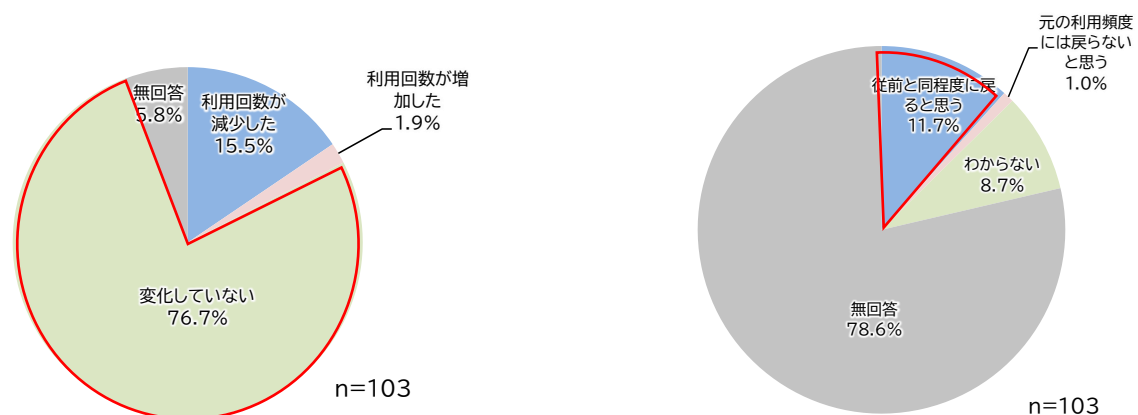


図 新型コロナウイルスの公共交通利用への影響

③ 公共交通未利用者の移動実態

図 コロナウイルス終息後の今後の公共交通の利用頻度の見込み

- 公共交通未利用者の、現在最も多い移動手段は、自家用車・家族・友人等の送迎が多い。
- 年齢別にみると、「運転すること自体に不安を感じている」が30代~80代にかけて割合が増加しており運転に不安を感じている。一方、「車の維持費などが高額に感じている」が20代~80代にかけて割合が減少しており、若い方と高齢者で不安とを感じる点が異なっている。そのほか、全年齢で「特に困っていること・不安なことは無い」が高い割合を占め公共交通に関する関心が薄いと考えられる。

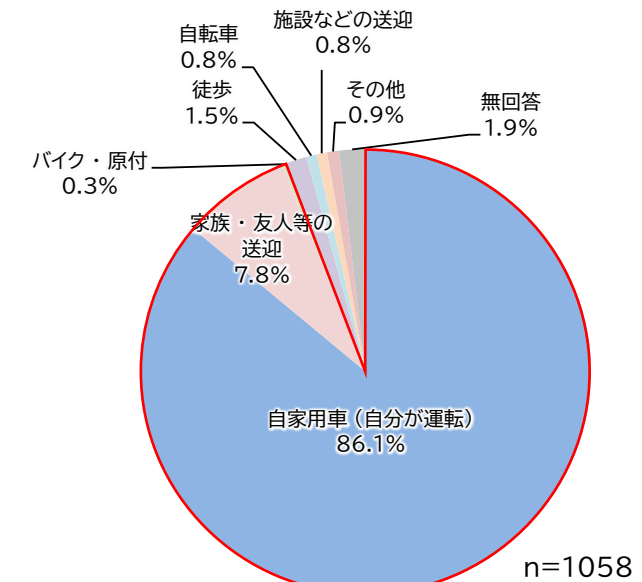
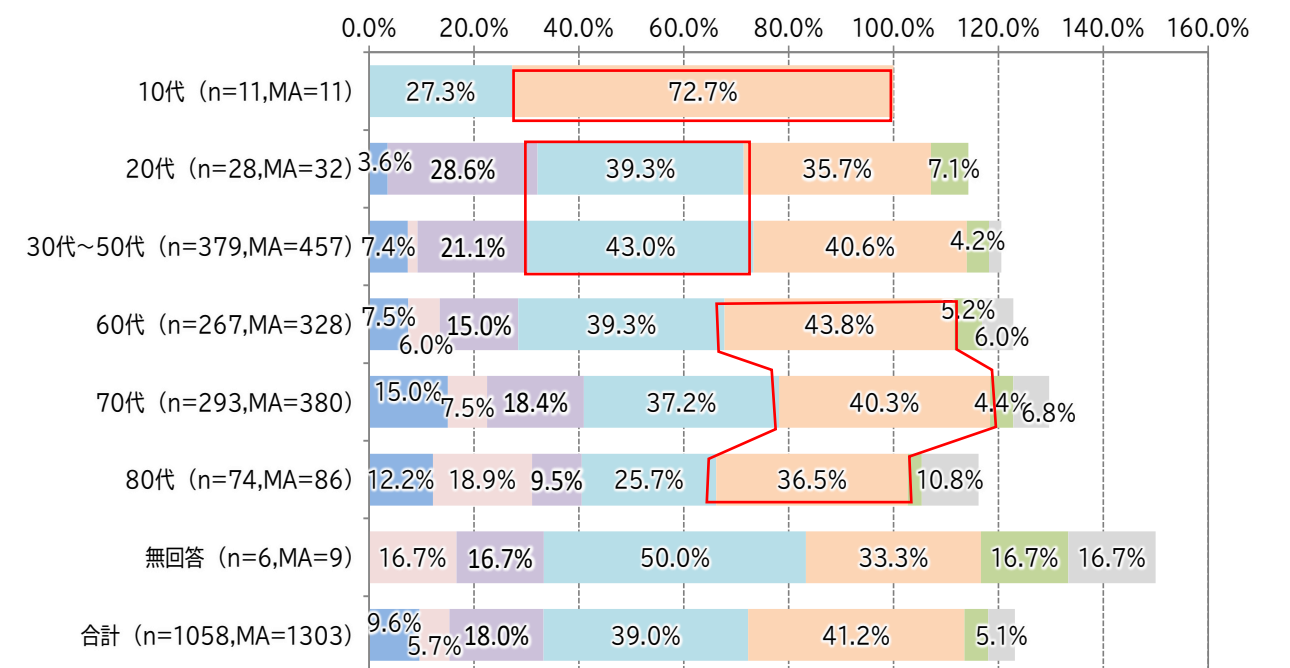


図 公共交通未利用者の、現在最も多い移動手段



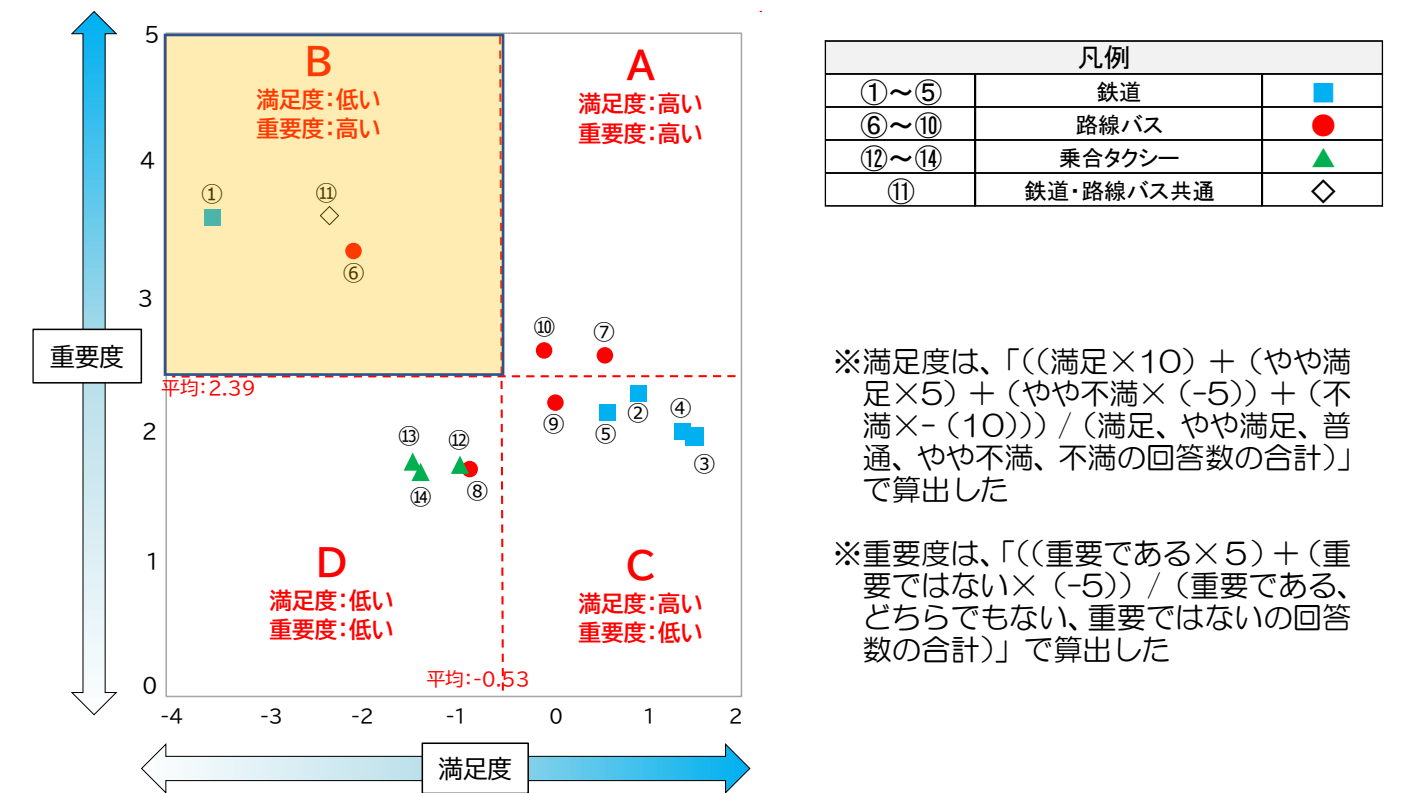
- 運転すること自体に不安を感じている
- 家族や友人に負担をかけていると感じる
- 悪天候のときの移動が大変に感じる
- 車の維持費などが高額に感じている
- 特に困っていること・不安なことは無い
- その他
- 無回答

図 公共交通の満足度・重要度（公共交通利用有り）

④ 公共交通の満足度・重要度 図 公共交通を利用する上で心配に感じている点×年齢別

A.公共交通利用有り

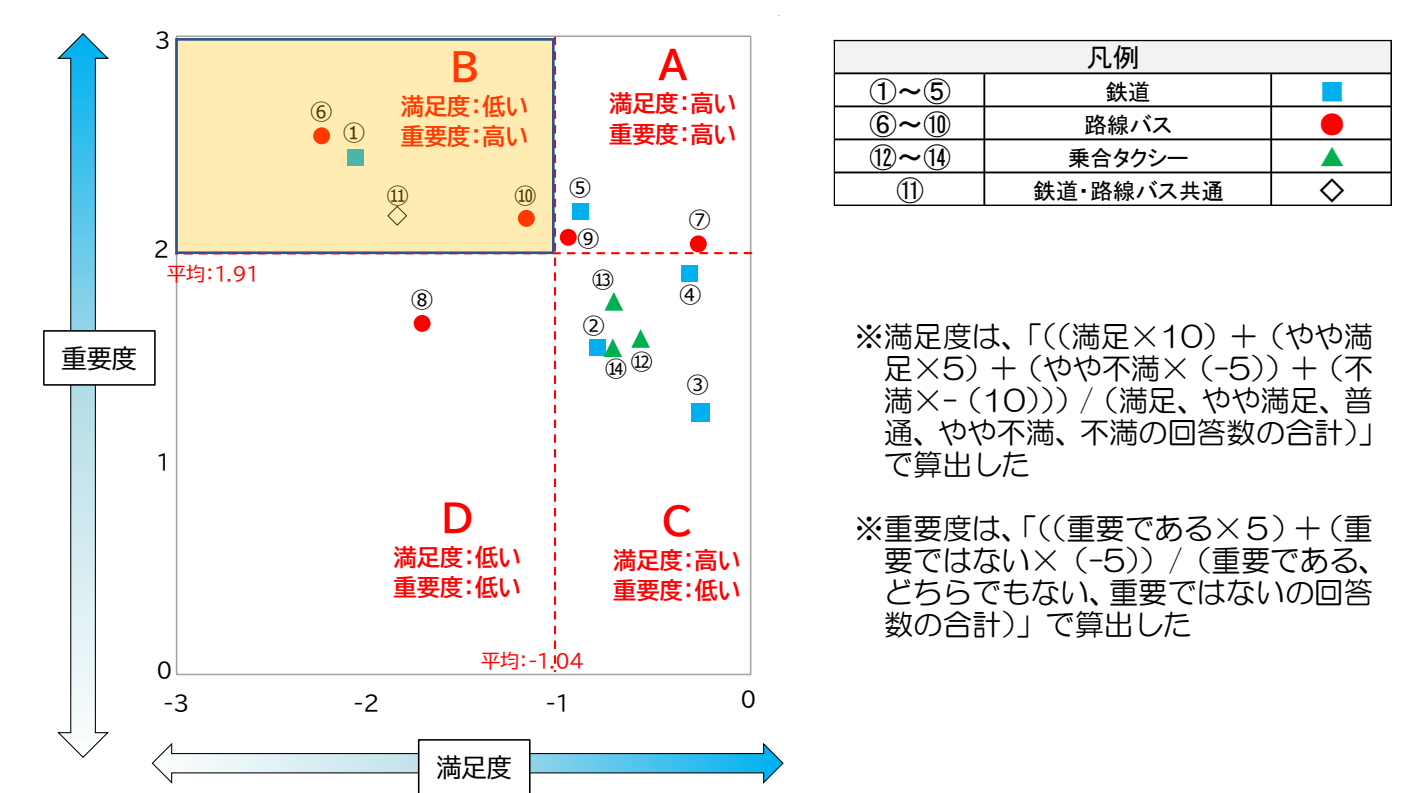
○公共交通の利用がある回答者の「満足度・重要度」では、「Bの満足度：低い、重要度：高い」に属する項目は、主に鉄道に関する事で「①鉄道の1日の運行本数・運行間隔」、路線バスに関する事で「⑥最寄りバス路線の1日の運行本数・運行時間」、鉄道・路線バス共通に関する事で「⑪鉄道・路線バスの乗り継ぎ時間の設定」に関する内容の意見があり、見直しが求められている。



カテゴリー	項目	満足度	重要度
鉄道	①鉄道の1日の運行本数・運行間隔	-3.51	3.61
	②鉄道の自宅・目的地から最寄り駅までの距離	0.93	2.29
	③鉄道駅の待合所の待ちやすさ	1.51	1.96
	④鉄道の運賃の設定	1.39	2.00
	⑤利用方法・運行情報のわかりやすさ	0.60	2.14
路線バス	⑥最寄りバス路線の1日の運行本数・運行時間	-2.05	3.36
	⑦バスの自宅や目的地から最寄りバス停までの距離	0.57	2.57
	⑧路線バスの待合所や停留所での待ちやすさ	-0.83	1.71
	⑨路線バスの運賃の設定	0.06	2.21
	⑩路線バスの利用方法・運行情報のわかりやすさ	-0.06	2.61
鉄道・路線バス共通	⑪鉄道・路線バスの乗り継ぎ時間の設定	-2.29	3.62
乗合タクシー	⑫乗合タクシーの待ち時間・運行台数	-0.93	1.75
	⑬乗合タクシーの運賃の設定	-1.43	1.77
	⑭乗合タクシーの利用方法・運行情報のわかりやすさ	-1.35	1.69
	平均	-0.53	2.39

B.公共交通利用なし

○公共交通の利用がない回答者の「満足度・重要度」では、「Bの満足度：低い、重要度：高い」に属する項目は、主に鉄道に関する事で「①鉄道の1日の運行本数・運行間隔」、路線バスに関する事で「⑥最寄りバス路線の1日の運行本数・運行時間」と「⑩路線バスの利用方法・運行情報のわかりやすさ」、鉄道・路線バス共通に関する事で「⑪鉄道・路線バスの乗り継ぎ時間の設定」に関する内容の意見があり、見直しが求められている。



カテゴリー	項目	満足度	重要度
鉄道	①鉄道の1日の運行本数・運行間隔	-2.07	2.43
	②鉄道の自宅・目的地から最寄り駅までの距離	-0.80	1.54
	③鉄道駅の待合所の待ちやすさ	-0.26	1.23
	④鉄道の運賃の設定	-0.32	1.88
	⑤利用方法・運行情報のわかりやすさ	-0.89	2.18
路線バス	⑥最寄りバス路線の1日の運行本数・運行時間	-2.24	2.53
	⑦バスの自宅や目的地から最寄りバス停までの距離	-0.27	2.02
	⑧路線バスの待合所や停留所での待ちやすさ	-1.72	1.65
	⑨路線バスの運賃の設定	-0.95	2.05
	⑩路線バスの利用方法・運行情報のわかりやすさ	-1.17	2.14
鉄道・路線バス共通	⑪鉄道・路線バスの乗り継ぎ時間の設定	-1.85	2.16
乗合タクシー	⑫乗合タクシーの待ち時間・運行台数	-0.57	1.58
	⑬乗合タクシーの運賃の設定	-0.71	1.75
	⑭乗合タクシーの利用方法・運行情報のわかりやすさ	-0.72	1.54
	平均	-1.04	1.91

図 公共交通の満足度・重要度（公共交通利用なし）

⑤ 公共交通に対して不便・不満に思うこと

A.公共交通利用有り

○公共交通の利用がある回答者の「不便・不満」は、「帰宅する時間帯が運行時間と合わない」「人との接触機会不安」が39.7%と最も高い割合を占め、次いで「出発する時間帯が運行時間と合わない」「移動に掛かる運賃が高い」が28.6%と続いている。主に運行における、移動時間と運行時間のミスマッチが弱みと捉えられる。



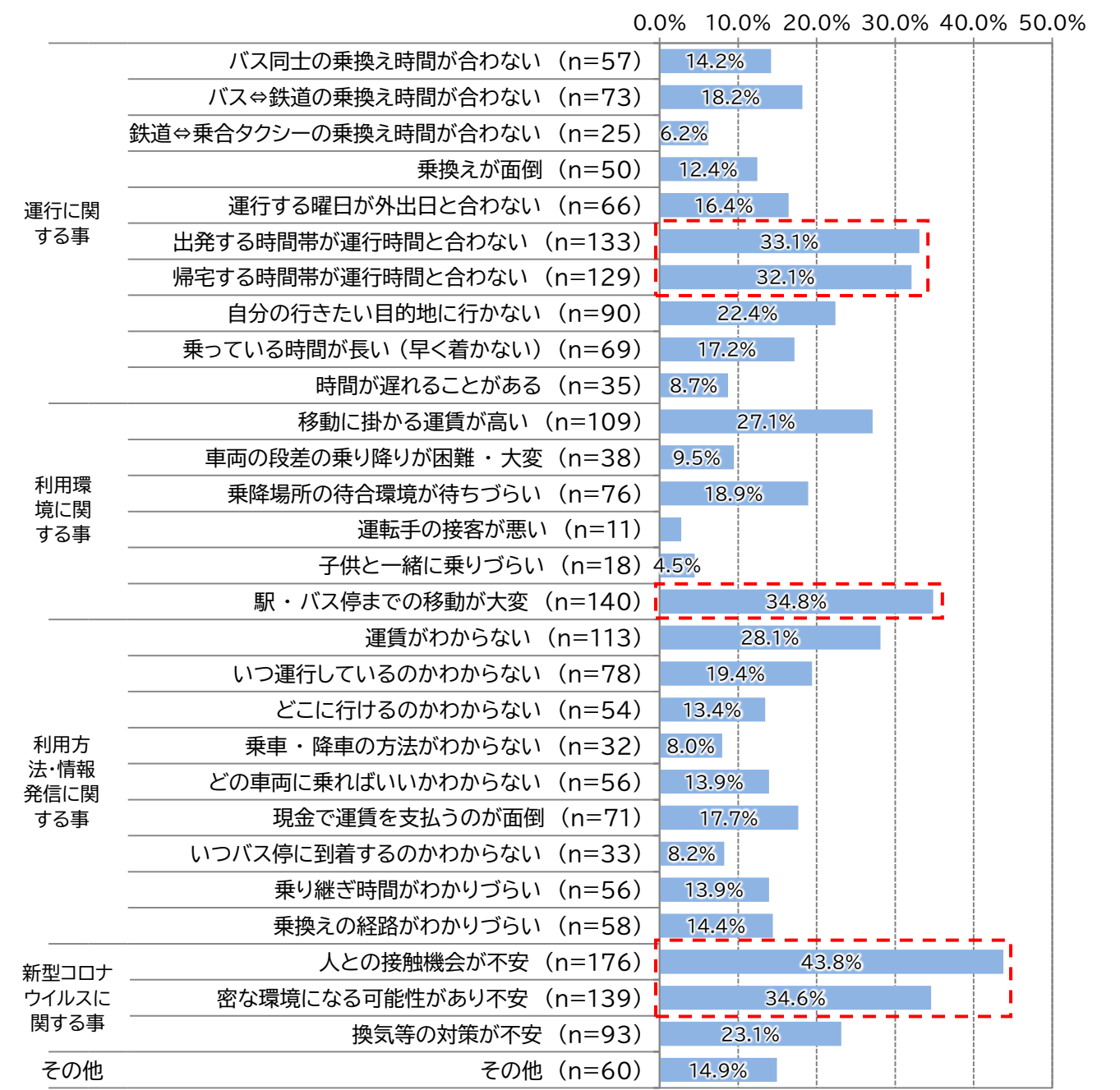
■ 利用した

n=63

図 公共交通の満足度・重要度（公共交通利用有り）

B.公共交通利用なし

○公共交通の利用がない回答者の「不便・不満」は、「人との接触機会不安」が43.8%と最も高い割合を占め、次いで「密な環境になる可能性があり不安」が34.6%と新型コロナウイルスに関する不便・不満が挙げられた。また、「駅・バス停までの移動が大変」が34.8%、「出発する時間帯が運行時間と合わない」が33.1%、「帰宅する時間帯が運行時間と合わない」が32.1%と主に運行内容における、待合環境と運行時間のミスマッチが弱みと捉えられる。



■ 利用していない

n=402

図 公共交通の満足度・重要度（公共交通利用なし）

⑥ -1 鉄道の改善点について

○鉄道に関する自由意見は274件あった。主な意見としては、下記のとおりである。		
	公共交通に関する自由意見	件数
1	運行本数	74
	各駅で、足りない箇所に本数が増えればいいと思う。	
	赤字路線なので何とも言えない。利用者が少ないので本数が少ないのは、わかるが不便。	
	通勤、通学の時間帯以外は、車両を1両にして、費用を削減し、その変わり、運行本数を増やしてほしい。	
	子供が大館の学校に花輪線で行っているが、イスに座れず、朝は立って行っているので1車両増えて欲しいのと、大館から10：00代の次が13：00代なので本数が増えたら嬉しい（臨時便など）	
	人口減少もあると思うが、本数が増えればと思う。	
	もっと利用したいのですが、本数が少なく難しい。	
	ラッシュ時1両増し、それ以外1両減らしてほしい。	
	鉄道の本数が少なくて、通学の子供が大変だった。	
	駅、バス停近くに大規模な働き場（学校など）がないと本数を増やしても意味はない。	
	通勤・通学の時間帯の本数を増やしてほしい（密にならないようにしてほしい）	
2	運行時間	61
	観光地にある駅は、終電時間を21時台にしてもらいたい（店等の利用時間を気にしなくてすむようにしてほしい）	
	始発・終電の見直し。運転見合わせの改善。	
	通学の時間に合わせてくれたら嬉しい。あと10分遅ければ1本早い電車で帰れる時が多々ある。	
	朝と夕方は不便を感じないようですが、昼近くの便が無くて、困る時があるようです	
	町での外食、飲み会によく利用していたがダイヤ変更で時間が合わなくなり出かけることがなくなった。前の時間に戻ると嬉しい。	
	通勤に時間が合えば使うと思う。特に朝8時台、夕15時台。	
	昼の時間に動いていない。	
	大館駅での乗りかえの時間差が大きい時があるので解消してほしい。	
	せめて通学しやすいダイヤをお願いしたい。	
3	運行面	23
	利用者がないのであれば廃止し、バス代替で運行する。	
	毎回全ての駅に止まってほしい。	
	利用方法・運行情報をもっと広げてほしい。	
	通勤用、通学用、観光用の自転車の乗り入れを許可する。	
	通勤、通学利用目的ではなく、観光に特化した施策を。不定期でもよい。	
	利用者が居ないなら、いっそ無くしてバス等を増やした方が使い勝手がいいのではないかなと思う。	
	高速バスが止まると鉄道も止まるので、どちらか確実に運行してほしい。	
	ICカードが利用できるよう改善して欲しい。	
	病院の近くに駅があると高齢者も使いやすくなると思う。	
	バリアフリー対策を検討してほしい。	
4	運賃関連	6
	Suicaの導入	
	子供と一緒に利用しやすいように運賃の見直しをお願いします。	
	運賃を見直してほしい。	
	料金が安い。	
5	ルート	11
	十和田南から小坂町や大湯あるいは十和田湖まで延伸されたら利用したい。	
	大館から、花輪止りではなく湯瀬まで延伸してほしい。	
	花輪から盛岡迄特急（又準急電車が）運行してほしい。	
	鉄道←→鉄道の乗り換えが悪い。特に、花輪線←→奥羽本線	
	鉄道駅までのアクセスが良くなれば利用しやすくなると思う。	

	公共交通に関する自由意見	件数
	新幹線、盛岡との連絡が重要。田舎の生命線である。	
	朝、6：00～7：00位の秋田までの直通できる便がほしい。	
	比較的用户の多い区間を折り返し運転することで利便性が向上するのではないかと考えることがある。	
6	待ち環境	1
	待ち合室内が淋しすぎる。乗車目的以外でも使われる施設になってほしい。	
7	その他	98
	現在、利用する事がないので、具体的な、改善案がない。	
	公共交通は利用しないので分からない。	
	利用者が少なく厳しいと思いますが存続して頂きたい。	
	観光的要素があれば、ゆっくり乗ってみたい所はある。（年1～2回はいままで使用）	

※自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載。

※ほぼ同意見で重複する内容は一つの意見として集約。

⑦ -2 路線バスの改善点について

○路線バスに関する自由意見は329件あった。主な意見としては、下記のとおりである。		
	公共交通に関する自由意見	件数
1	運行本数	92
	1hに1本はほしい。（子供が帰宅できない）	
	まったく本数が少ない。	
	バスをたくさん利用していた頃、30分に1台バスが来てくれたら非常に助かると思いました。特に冬場が困る。	
	1時間に1本無くてもいいが、朝、夕など乗りたい人が多い時間帯に複数あればいいと思う。	
	土・日・祝日の18時以降の運行を1本でもいいので増やしてほしい	
	学校の近くを通る本数を増やして欲しい。	
	2、3時間に1本程度あるといい。9時、3時にあるといい。	
	朝、昼、夕方の本数が少ない。	
	駅、バス停近くに大規模な働き場（学校など）がないと本数を増やしても意味はない。	
	免許を返納した場合、病院へ行く為午前2本、午後2本あるといいかなと思う。	
2	運行時間	43
	日曜、祭日以外日中30分に1本運行してもらいたい。	
	午後からの2時か3時の時間のバスに乗りたい。	
	早朝と夜の時間帯の運行を増やす。	
	朝・夕は学校の時間合わせて出るといいと思いますが、運行時間が少ない。	
	多少割高になってもいいから20時以降の運行をしてほしい。	
	最終を遅くしてほしい。	
	花輪行きがPM5時、6時台がほしい。	
	18～19時に運行ダイヤの見直し。	
	高齢者、学生に合ったダイヤにしてほしい。	
	病院（厚生）へのダイヤに偏りが有り不便。1時間に1便程度にして欲しい。	
3	運行面	29
	運行がない地区もあるので不便な人がいるとは感じている。	
	沿道で手をあげたら、どこでも乗降できると良いと思う。	
	スーパーの玄関まで運行してほしい。高齢者になっても買物等で利用しやすくなると思う。	
	JRとの連系がもっとあればよい。終電も含め双方でカバー出来ないか。	
	登校・下校時間に合わせて高校に有料（学生料金）でスクールバスを出してほしい※高校とバス会社で下校時間等の情報交換してほしい。	
	場所によると思いますが、土・日も運行して欲しい。	
	本数が少ない地域の聞き取り調査をするべきである。	
	鉄道との乗り継ぎの時間が合わない為、乗り継ぎやすくしてほしい。	

	公共交通に関する自由意見	件数
	高速バスが止まると鉄道も止まるので、どちらか確実に運行してほしい。 バリアフリー対策を検討してほしい。	
4	運賃関連	9
	土・日・祝とバス運行が休みとなる（たんぼこまち）が距離を短縮して、運賃も安く出来たら、車のない人はもっと足を運べるのではと思う。 料金を安くしてほしい。将来的に店の前で停まるといいと思う。 ＩＣカードが利用できるよう改善してほしい。 現金払いではなく、キャッシュレスの導入をするといいと思う。 運賃を安くしてほしい。 鉄道並みの運賃、相互乗り入れできると良い	
5	待合環境	23
	歩いていける距離にバス停がほしい。バス停を増やす。 へき地の為、少数の利用者、路線本数が少なく不便。運賃が高い。高速バス、あんとらあ、昇りのバス停雨・雪がしのげる停留所があるといい。 子供がバスに乗りたがるがバス停の道がせまい場所が怖い。 バス停の見直し無い所にバス停接置する。 都会で進んでいるバスの乗降段差の少ないものに換えてもらいたい。 高齢者用補助者の乗車の見直し	
6	周知	6
	高齢者目線で考えると、時刻表が少し分かりにくいかもと感じたので、高齢者目線でさらに分かりやすいと利用しやすいかもしれません。 ネットで現在地がわかると良い。ＩＣカードを使用できると良い。 バス停で次のバスの通過情報が分かると良い 待ち時間が少なくなるように、ＧＰＳ等でバスの位置を表示する。 携帯で運行中のバスの位置がわかると良い。 すべての所に（バスの中でもいい）祝・祭日の紙を張って欲しい。	
7	ルート	19
	末広経由～大湯方面を乗り継ぎ無しで直通で行きたい。 湯瀬方面にも来てほしい。 たんぼこまちは便利で有難い。十和田、大湯、八幡平方面も工夫して廻して貰えば喜ばれると思う。 たんぼこまち号の逆まわり運行があると便利。 乗り換えのないバス（地域か←→毛馬内←→花輪） 鉄道とバス、バスとバスなどの接続時間が悪すぎる！ 大館までの時間が長すぎるので短くしてほしい。大館まで高速バスを使用すると高額になるので安くしてほしい。 どの地区からも病院（厚生）、役所等へ直通で行けるバスがあるとよい。 子どもたちが遊びでも利用しやすいルートがあるといい。「市民プール行き」「アルバス行き」「〇〇行き」と子供もわかりやすいルートがあるといい。 十和田湖方面の路線、復活してほしい。	
8	バスの小型化・循環バス	11
	地区の循環バスがあれば利用者も増えると思う（スーパー、銀行等を含んだ） バスが大き過ぎると思う。乗っている人が少ない。 たんぼこまち号のように、小ぶり、定額、循環型がよい。 本数が多いと良いと思うが、エコなバスを増やした方が良いと思う。大きいバスではなく、８人乗りなど時間帯によって走らせれば良いと思う。 車を運転できない高齢者過疎の地域に巡回バスや小型バスを走らせてほしい。 大型から小型バスにした方が良い。燃費が悪い。乗客がいない。 老人が多くなっているし、大湯はスーパーもないし、お買物バスなどの小型バスも良いと思う。	
9	その他	97
	現在、利用する事がないので、具体的な、改善案がない。 今の本数で良い。 乗客がほとんどいない状態なのでバス会社には頭が下がる。 今現在、特に使っていない。	

※自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載。

※ほぼ同意見で重複する内容は一つの意見として集約。

⑥ -3 乗合タクシーの改善点について

○乗合タクシーに関する自由意見は 216 件あった。主な意見としては、下記のとおりである。

	公共交通に関する自由意見	件数
1	運行面	41
	バス停まで遠い地区の人たちの為に家の近くから利用できるようにしてほしい。 いずれ乗合タクシーを利用したいと思いますが、利用方法が分からない 福祉的な面から、無料巡環バスの運行（困窮者対応） 高齢者や商店のない地域の人々が気軽に乗り合いで買物に行ければ良い 介護タクシーが少なく不便さを感じた（公共的に、協力してほしい）ので増やしてほしい。（特に（親の）通院時） バス停まで歩いていけない高齢者・障害者、妊婦等もいらっしゃると思うので、もっと身近な場所で乗れるようにしてほしい。 高齢者や商店のない地域の人々が気軽に乗り合いで買物に行ければ良い。 介護タクシーが少なく不便さを感じた（公共的に、協力してほしい）ので増やしてほしい。（特に（親の）通院時） バス停まで歩いていけない高齢者・障害者、妊婦等もいらっしゃると思うので、もっと身近な場所で乗れるようにしてほしい。 いずれお世話になると思いますがお友達と相乗りできたらと思う。	
2	運賃関連	24
	運賃が高いイメージがあり使いにくい。 障害でも、もう少し、安くしてほしい。 ネットなどで、区間ごとの料金が正確に分かるようにしてほしい。 高齢者には安くしてもらいたい。 料金が安くなるか、クーポン額を増額してほしい。 相乗でも行きたい時少しでも安く乗りたい 代行会社の料金の半額以下になれば利用する人は増えるはず タクシーは高くて利用できない。先の自分の生活を考えると、怖い！高齢者に思いやりのある鹿角市であってほしいと希望する。 運賃を低くすれば、気軽に利用できると思う。 バスより多く利用すると思うのでタクシー代が気になる。	
3	予約方法	32
	スマホやネットで予約できるようにしてほしい。 予約した人数に合わせた車体選びをできるようにしてほしい。 ネット予約もいいのですが、使用方法が分からない。 ネットで予約したい、相乗りで利用したい。 鹿角では無理と思うが、世界のタクシーアプリ（B o l t 等）参考にしてほしい。 路線バスと同じ路線ではなく、バス停までの距離のある地区を中心とした乗合バスが必要。予約は、電話での対応が良いと思う。 手軽に電話で利用できると良い。 高齢者が主に使うと思うのだが、ネット等使えない人の方が多数だと思う。 乗合タクシーがあることを知らなかった。啓発。利用直前（2～3時間前とか）でも予約可能になってほしい。 前もって予約しなければならないようだが、急に外出が決まった時等は困る。	
4	その他	119
	免許返納したら（無料タクシー券発行（多く）して）高齢者考えると思う。 自家用車の運転がむずかしくなった時、利用できる環境が身近であってほしい。 バスよりもっと利用が増えれば良いと思う。 年配の方にとっては、とても重要だと思う 乗合タクシーがどういうものなのか、そもそもわからない。一定地域の人しか利用できない、されないイメージしかない。	

※自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載。

※ほぼ同意見で重複する内容は一つの意見として集約。